

大物加工工場見学

大型ロールから小型精密部品まで 幅広く対応

Company Profile

- 会社名：川崎クローム工業株式会社
- 所在地：神奈川県川崎市川崎区塩浜4-5-1
- TEL：044-288-1001 / FAX：044-277-6187
- 得意&特異技術
大・小12のめっき槽を駆使し、製品にあらゆるタイプのクロムめっき(光沢・梨地・艶消し等)を施行。特殊な素地金属上の施行実績あり。
- お問い合わせ
担当：浅石 修
TEL：044-288-1001



完成したクリーンルームで

川崎クローム工業株式会社

川崎クローム工業は1960年の創業以来、工業用クロムめっき一筋で産業界の発展に大きく貢献してきた。会社は川崎市内で本社・塩浜工場と、浅野町工業団地内に浅野工場があり、あらゆる産業分野の製品を加工している。

工場には数ミリの単品小型部品から直径4m、全長10m、質量40tもの大型部品まで対応可能なクロムめっき設備が並ぶ。大型の設備は、46,000ℓのめっき槽、Φ4,000ロールの円筒研削盤、鏡面研削盤など。小型と感じられるものも、他社と比べればかなり大きい。

大物を受け始めたのは、当時でも最高研削精度を誇る東芝機械の研削盤を導

入した1971年からだが、1960年の設立時より大物クラスの物も受けていたそうだ。更に、工業用クロムめっきは特殊な材質に処理することがあり、同社は他社ができないような材質にも特殊な前処理で対応している。

見学させていただいた浅野工場では、めっき処理された大型ロールが鏡面仕上げを待っていた。0.05S (Ra0.003) 以下の超鏡面仕上げである。

2008年にはクリーンルームを設置してデリケートな処理をより良い環境で行い、更に高い品質を目指すと言う。

そして、この品質を支えているのが“人”

だ。技能者の経験による判断が全てである同社にとって、技術者の育成は設備投資と同じなのである。会社は勉強できる環境をつくり、各種検定等の受験費用を負担している。2008年度前期技能検定電気めっき試験の結果は、挑戦した8名全員が合格した。技能検定試験は電気めっき全般に亘っており、工業用クロムめっき専門の会社であったため4年前までは受けていなかったそうだが、今は勉強のため、技能証明のために挑戦している。

また、試験を受けるだけでなく、硬質クロム工業会に協力して工業用クロムめっき専門のテキスト作り・講習会を行う

など、工業用クロムめっき技能検定をつくるための手伝いも行っている。「モノづくりは人づくり」と言うが、「人づくり」というのは一生かかっても完成しないのではないかと。毎日が勉強。48年現場で活躍している技能者でも、自分の事をベテランとは言わないだろう」瀬戸社長の強い言葉が心に残った。



研修風景

神奈川県知事指定かながわ中小企業モデル工場